

同志社國文学

第 11 号

1 9 7 5

- 大山守と宇遅能和紀郎子……………黒 沢 幸 三 (1)
言挙げと言忌み……………駒 木 敏 (13)
—— 万葉集・羈旅離別歌二, 三の解釈をめぐって ——
『靈異記』下卷六縁と『三宝絵』及び『今昔』…寺 川 真知夫 (24)
若き日のかたみ……………原 田 敦 子 (36)
—— 紫式部集の一視点 ——
紫式部集と紫式部日記……………上 田 記 子 (47)
—— 成立論からみた関係 ——
山蔭中納言説話の成立……………星 田 公 一 (60)
—— 『長谷寺観音験記』の場合 ——
有島武郎の創作方法 (下) ……内 田 満 (75)
—— 『石にひしがれた雑草』から『或る女』へ ——
現代形容語彙の構造……………玉 村 文 郎 (124)
—— 「分類語彙表」の「相の類」の分析 ——
〔研究ノート〕
「靈験譚の方法」……………小 関 真理子 (98)
彙 報…………… (125)

同志社大学国文学会